

2024年5月14日

各位

会社名 クルーズ株式会社  
(コード番号 2138: 東証スタンダード)  
所在地 東京都渋谷区恵比寿四丁目3番14号  
恵比寿SSビル  
代表者 代表取締役社長 小淵宏二  
問合せ先 取締役 最高財務責任者 CFO 稲垣佑介  
電話番号 (03) 6387-3622

## 通期連結業績予想と実績との差異、営業外収益、特別損失および法人税等調整額の計上に関するお知らせ

2024年2月13日に公表しました2024年3月期通期連結業績予想について、本日公表の実績値との間に差異が生じたので、お知らせいたします。併せて営業外収益、特別損失および法人税等調整額を計上することといたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 連結業績予想との差異について

##### (1) 2024年3月期の連結業績予想との差異(2023年4月1日~2024年3月31日)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり連結当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 14,223	百万円 64	百万円 1,140	百万円 1,097	円 銭 98.64
実績値(B)	14,270	161	1,226	1,008	91.15
増減額(B-A)	46	96	85	△88	—
増減率(%)	0.3%	150.8%	7.5%	△8.1%	—
(ご参考) 前期実績値 (2023年3月期)	14,000	644	628	254	22.92

##### (2) 差異の理由

2024年3月期の業績につきましては、主にSHOPLIST事業における売上が想定より上回ったこと、および見込んでいたコストが低く収まり販売費および一般管理費が想定を下回ったため、営業利益および経常利益が前回発表予想を上回りました。一方で、投資有価証券評価損103,741千円および法人税等調整額(損)84,654千円を計上することとなったため、親会社株主に帰属する当期純利益は前回発表予想を下回る結果となりました。

#### 2. 営業外収益、特別損失および法人税等調整額の計上

##### (1) 投資事業組合運用益

投資事業組合への出資について、受領した決算報告に基づき投資事業組合運用益82,974千円を営業外収益として計上することになりました。

##### (2) 投資有価証券評価損

当社が保有する投資有価証券の一部について、取得価額に比べて実質価額が著しく下落したため、減損処理により投資有価証券評価損103,741千円を特別損失として計上しました。

(3) 法人税等調整額

現時点での将来の課税所得を見積もり、繰延税金資産の回収可能性を検討した結果、法人税等調整額（損）84,654千円を計上することといたしました。

以上